



## < 地上デジタル放送の各種サービス(その2)>

アナログテレビ放送と比較した地上デジタル放送の特徴は、多彩なサービスを提供することが出来ることですが、前回に続きそのサービスを紹介しましょう。

### ☆ 5.1 サラウンド音声

ハイビジョン映像に相応しい臨場感あふれるマルチチャンネルの音響を楽しめます。前方の左、右、中央の3チャンネルと、後方の左、右の2チャンネルの計5チャンネルの「3-2 ステレオ」に“0.1”として表現されている低音を補強する1チャンネルを加え5.1サラウンド」と呼ばれます。

スポーツ番組や音楽番組でその場にいるような臨場感を味わえます。

従来の2チャンネルステレオと比較して次のような特徴があります。

- 音源の左右の定位置がハッキリしています。
- 音の前後の定位置、広がり表現できます。
- 迫力のある低音が表現できます。

図1 に「5.1 サラウンドステレオのイメージ」を示します。

中央のスピーカーは、基本となる前方の左右のスピーカー対して聴取位置が中心から横にずれても安定した音像位置を与えるためです。後方の左右のスピーカーは、臨場感を高めるため、さらに、20～120Hzの低音域を補強する目的でサブウーファースピーカーを設置します。

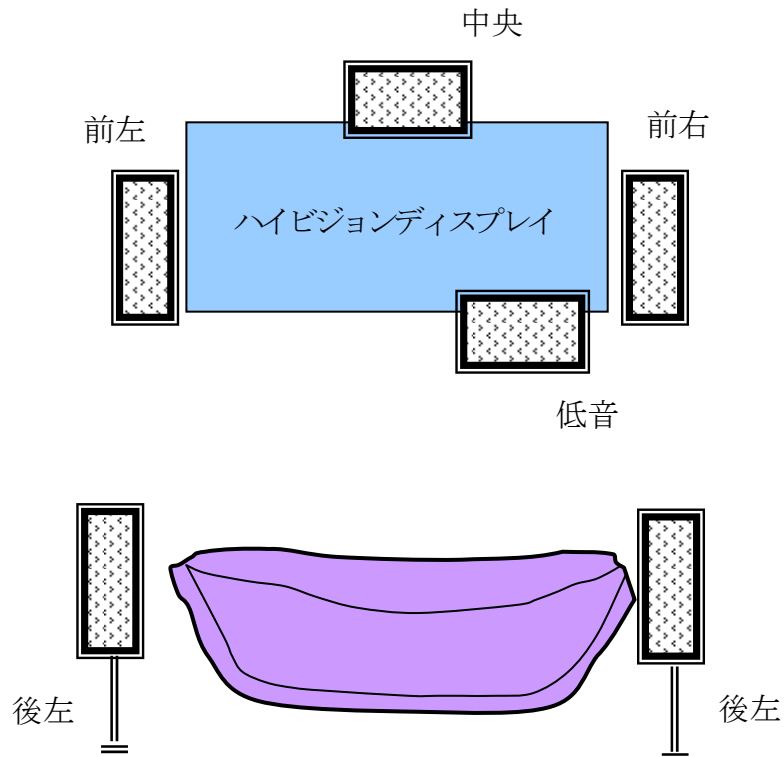


図1 5.1サラウンド

地上デジタル放送の 5.1 サラウンドステレオを楽しむにはAACデコーダーが必要です。AACデコーダーは、外付け用AVアンプに内蔵されているもの、テレビまたはチューナーに内蔵されているもの、ACCデコーダー単体とがあり、次のように接続して使用します。

- ① AACデコーダー内蔵アンプを用意し、地上デジタル受信機の光デジタル端子と接続して再生します。
- ② 5.1サラウンドアナログ出力がある地上デジタル受信機の場合は、6チャンネル以上のアナログ入力があるAVアンプに接続して再生します。
- ③ AACデコーダー単体を用意し、地上デジタル受信機の光デジタル出力をAACデコーダーの入力に接続し、AACデコーダーの出力を6チャンネル以上のアナログ入力をもつAVアンプに接続して再生します。

☆ 電子番組ガイド (EPG : Electronic Program Guide )

テレビ画面上に番組表を表示し、リモコン操作で見たい番組を簡単に

選んだりジャンル別キーワードによる検索が容易に出来ます。また、見たい番組の視聴予約やVTRなどの録画予約も出来ます。さらに、番組の延長などで放送時間が変更になった場合でも、自動的に変更になった放送時間に合わせて録画することが出来ます。

視聴者はリモコンを使いながらテレビの EPG 画面で対話的な操作により番組の選局や詳細情報の表示や録画予約などに利用できます。

一般には、横方向にチャンネル、縦方向に現在以降の番組が並んでいて、ハイライト表示されている番組を選んでリモコンの決定ボタンを押すと、その番組の詳細情報が表示されます。出演者やあらすじのほか「今すぐ見る」「予約録画をする」などの選択機能が表示されます。

なお、受信機の EPG 機能の表示方法は、メーカーの商品企画となっているため、デザイン等は異なります。

地上デジタルテレビ放送とBSデジタルテレビ放送のEPGの違いに触れておきましょう。BSデジタル放送では、NHKや民間放送を含めて放送事業者数は全国で10数局程度ですので、それぞれの局は日本全国全ての局のEPG情報（「SI情報」といいます。）をまとめて取得し放送電波に多重しています。しかし、地上デジタル放送は指定された地域（普通は都道府県単位）にNHKの総合放送、教育放送と複数の民間放送がサービスを行っています。全国の局で見ればBSデジタル放送のように常時最新の状況に保っておくことには大きな困難を伴います。そこで、ある放送局の放送信号には、その局のSI情報だけを多重する方法がとられています。この結果、一度も選局したことがない放送局については、EPG画面を構成するためのSI情報が取得できないため、受信機側では視聴者が番組を視聴していない時間帯に、受信機にプリセットされている全ての放送局を自動的に選局してSI情報を取得する機能を持っています。

#### ☆ 字幕サービスと解説放送

アナログ放送では、専用の受信機が必要でしたが、地上デジタル放送では、字幕番組はデジタルテレビ受信機でリモコンによる操作で簡単に

テレビ画面に表示することが出来ます。

さらに、デジタル技術で色々な人に優しい放送を実施しています。聴覚障害者の方々には、人々の声を自動で認識できる技術を活用し、生放送のニュースやスポーツ番組をリアルタイムで字幕を作成し送出することが出来ます。視覚障害者の方々には、アナログ放送に比べ音声チャンネルが増えたので、メイン音声とは別のチャンネルを使ってドラマなどの筋書きを紹介する解説放送をステレオで届けることが出来ます。